

\*日時・場所 12月20日(火) 9:30~12:00・緑区社協多目的研修室2

\*出席者(敬称略) 石橋、横崎、藤井、金井、宮坂、山本(記)

1. 立体万華鏡(かんたん工作)(石橋)

安価で加工しやすいミラーの材料の目途が付いたので全員で工作をして出来栄を確認し楽しんだ。  
ミラーの裏表を使い分けることがコツ。画像が鮮明に見える。

2. リニア走馬灯(改良版)(金井)

回転機構をプラカップとストローで軽量化し上から吹いて回るように改良。磁気浮上も見えるようになった。さらに改良していく。

3. 『振り子』と『振り子の波』(新規)(金井)

ガラス球に数ミリ長のアルミパイプを接着して振り子の糸を通す。振り子の長さをすこしずつずらして、一斉に揺らすとしだいに波上に揺れてくる。等時性を示す振り子。Pendulum Waveともいう。市中には100均の木製イーゼルを使用。

4. ニュートンの波(改良版)(金井)

振り子を支える支柱に100均のブックスタンドを使用することで安定度がました。

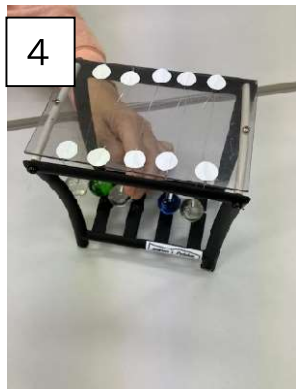
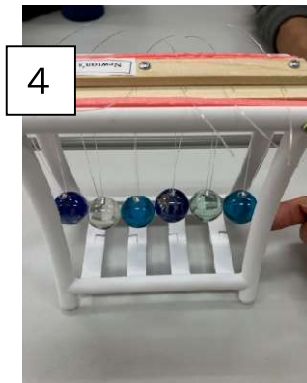
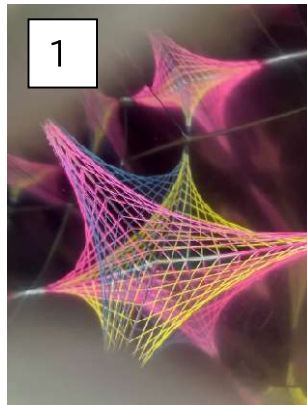
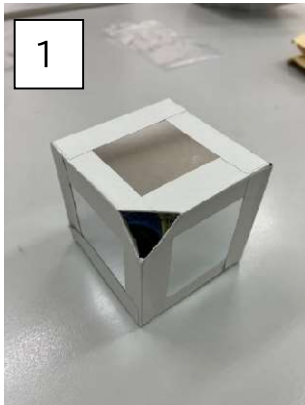
5. ペットボトル/アルミ箔検電器(新規)(金井)

前回の静電気因んで検電器を試作した。

4角のペットボトル下部と2つの側面にアルミ箔を貼る。キャップの中心から3mmφのアルミパイプを中に入れ先端にアルミ箔リボンをつける。

6. 気体と圧力 空気の重さをはかる実験・実演(石橋)

ペットボトルに高圧空気ポンプで2気圧ほどいれその重さをはかる。次に、一定体積の空気を抜いて再度重さを計り、空気の重さを知る。浮沈子の実験に取り入れる。



☆次回テーマ

・浮沈子

☆今後の日程

・1月16日(火)9:30~11:30 緑区社協多目的1

・(予定)2月20日(火)9:30~11:30 緑区社協団体交流室(1)

以上